

学科学年	D 2	科目分類	UNIX入門 Introduction to UNIX	演習 必修	前期 1履修単位	学習教育目標 C	担当	江上 親宏 EGAMI, Chikahiro
概要	UNIX系のOSは、ネットワークサーバやソフトウェア開発、科学技術計算のプラットフォーム（EWS）のオペレーティングシステムとして広く利用されている。また、最近ではLinuxなど個人利用のデスクトップOSとしても利用されている。本科目では、電子制御工学科情報処理演習室のLinux環境を利用して、UNIX OS上の基本的なコマンド操作とUNIX上の標準的なアプリケーションを利用できるようにすることを目的とする。							
科目目標 (到達目標)	UNIX OS の概要を理解し、UNIX OS上の基本的なコマンド操作を行うことができ、UNIX上の標準的なアプリケーションを利用できるようにする。							
教科書 器材等	中井 獮著/改定新版わかる&使えるUNIX基礎講座入門編/技術評論社 Web資料UNIX利用講座 http://www2.denshi.numazu-ct.ac.jp/unix/ 毎回の授業で、授業内容に沿ったオリジナルのプリントを配布する。							
評価の基準と 方法	定期試験の評価 60%、 課題評価ならびに授業での作業状況 40%							
関連科目	情報処理基礎演習							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第 1回	×	情報処理演習室の利用環境と利用規定、情報モラル、OSとは、パスワード設定、ブラウザの設定						
第 2回		メールソフトのセットアップとメールの送受信						
第 3回		ファイル操作						
第 4回		ディレクトリ操作						
第 5回		ファイルシステム、絶対パスと相対パス						
第 6回		保護モードとその操作、標準入出力						
第 7回		vi エディタ						
第 8回		中間試験						
第 9回		シェル、各種コマンド						
第10回		高機能エディタ Emacs とドローツール Tgif						
第11回		TeXによる文章作成その1 文書処理の流れとソースファイルの記述						
第12回		TeXによる文章作成その2 数式の記述と画像ファイルの貼付						
第13回		ネットワーク利用 Telnet/SSH/FTP						
第14回		グラフ作成ソフト GNUPLOT 解説						
第15回		グラフ作成ソフト GNUPLOT 課題						
第16回		×	総まとめ 期末試験					
オフィス アワー	授業実施日の15:00-17:00 江上研究室、試験前の1週間は曜日を問わない。							
授業アンケート への対応	授業内容を十分に整理して配布資料を作成し、プロジェクターによる実演を通して、できるかぎり分かり易い説明を心掛ける。また、授業時間中の演習時間をできるかぎり多く確保する。							
備考	E-mailでも質問を受け付ける。 egami@numazu-ct.ac.jp							
更新履歴	090327新規							